



自然体験と子育て幼児教育を考える

森のようちえん

自然のなかで子どもが育つ 自然のなかで子どもと育つ

第9回 全国交流フォーラム2013 in かながわ 開催



しろく

ふれよう

つなげよう

北欧に多く存在する森のようちえん。日本においても幼児期における自然体験活動が心身の発達に良い影響を与えるという考えのもと、保護者や野外活動指導者による活動が広く行われています。日本では自然環境の中での幼児教育や保育を、森のようちえんと呼びそのスタイルは様々です。園舎を持つようちえんも、園舎を持たないようちえんもあります。スタイルはいろいろありますが、共通しているのは自然の環境の中での幼児教育と保育です。そして多くの森のようちえんは、意図的に大人の考えや考え方を強要せず、子どもが持っている感覚や感性を信じ、そして引き出すようななかかわり方をしています。2005年より全国交流フォーラムが開かれ、情報交換や交流が始まっています。

2013年11月15日(金)～11月17日(日)

会場:「神奈川県立 愛川ふれあいの村」

【お問合せ先】 <http://www.morinoyouchien.org/>
e-mail: 2013forum@morinoyouchien.org



主催:「森のようちえん全国交流フォーラムinかながわ」実行委員会 協力:森のようちえん全国ネットワーク/コールマンジャパン株式会社

